

団体名	一般社団法人諏訪広域脱炭素イノベーション協会
所在地	長野県諏訪市高島1丁目4番地17
団体の目的	再生可能エネルギー、再資源化を軸としたイノベーションによる脱炭素社会を実現し、地域循環共生圏を築くことを目的とする。
活動地域	諏訪広域(諏訪市、茅野市、岡谷市、下諏訪町、富士見町、原村)
地域循環共生圏を活用して目指す地域の姿	<p>諏訪広域圏の自然と資源の優位性を活かし</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 持続可能な社会基盤の確立(安心して暮らせる) ② 文化の継承と魅力的な街づくり(魅力増・人口増) ③ 経済的な自立「地域循環共生圏(経済循環を含む)」を構築する。
地域の現状・課題	<ol style="list-style-type: none"> ① 民間消費の流出 122 億円(消費の約 2.0%) ② エネルギー代金の流出 239 億円(GRP の約 3%) ③ 農業生産者の減少や遊休農地の増加、温暖化による農産物への影響。 ④ 地域内の人口減少、地域の産業を支える人材の確保・育成が大きな課題。 ⑤ 諏訪湖の水質、ヒシの大量繁茂、貧酸素などの湖の環境改善が課題。
地域が持つ資源	<ul style="list-style-type: none"> ・ 間伐材、食品残渣、畜産残渣、食品廃棄物、廃プラなど有機廃棄物 ・ 特用林産物の生産残渣・高い山を抱える豊かな溪流地の落差ある水資源 ・ 太陽(光と熱)・風(風力発電)・温熱・地中熱
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 間伐材、有機物残渣などを利活用した再資源化事業の構築 ・ 地域の特色を活かした再生可能エネルギー事業の構築 ・ 電力の配送電などのエネルギー運用事業の構築
地域循環共生圏を実践することで想定される効果	<p>(環境)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 再生可能エネルギーによるゼロカーボン社会 ・ 有機資源利用による廃棄物の減少 <p>(経済)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 再生可能エネルギー活用による流出額239億円を抑制 ・ 再生可能エネルギー創出のための投資の呼び込みと地域外販売による収益 <p>(社会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ サステナブルな社会基盤の確立。 ・ 次世代社会に必要なエネルギーを含めたインフラの整備



